

令和3年度

事業計画

ゆめクラブ神奈川・マスコットキャラクター



ゆめクラブ神奈川
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

令和2年は、新型コロナウイルス感染症への対応から、老人クラブの活動も厳しい制約を余儀なくされました。一人暮らしの高齢者が外部との接触が減ることで健康を損なうことも大きな心配でした。そうした中であっても、老人クラブによる友愛訪問活動やマスク作りなどの活動が続けられています。老人クラブの面目躍如です。

令和2年3月に改訂された神奈川県の人ロビジョンによれば、今後、第二次ベビーブーマーの高齢化と若い世代の減少傾向が見込まれ、高齢化率は2065年には34.8%となり、神奈川県民の3人に1人を高齢者が占める社会の到来が予測されています。“超高齢社会を乗り越える”ことが克服すべき課題のひとつとなっています。

高齢者自身が、これまでに蓄積された経験と知識を活かした地域づくりの担い手として、様々な場面で積極的に社会参加していくこと、地域社会の一員として自立し、生きがいを持って健康で家族や地域の人々と共に過ごしていくことが求められています。

令和3年度に神奈川県老人クラブ連合会は創立60周年を迎えます。

社会の多様化等に伴い、会員やクラブ数の減少が続いており、老人クラブを取り巻く環境は大変厳しくなっていますが、ゆめクラブ神奈川は更なる「健康・友愛・奉仕」の活動の推進と会員の増強を目指し、市町村老人クラブ連合会との一層の連携を図りながら、「元気で、仲良く、楽しく、豊かに生きる」のローガンのもとに次の事業を実施してまいります。

I 事業の基本方針

- 1 『か』 かがやいて元気に生きる**
- 2 『な』 なかまを広げて仲良く生きる**
- 3 『が』 学習・参加で豊かに生きる**
- 4 『わ』 わくわくニコニコ楽しく生きる**

1 『か』かがやいて元気に生きる

(1) 高齢者健康づくり実践教室の実施

超高齢社会が進展する現代社会においては、病気になることなく何歳まで自立して生活できるかはとても重要なテーマです。「のばそう健康寿命！」の実現に向けて健康づくり実践教室を開催し、フレイル予防など健康維持・増進に関する知識の習得や実践方法を学び、地域で普及する人材の育成を行います。

2ブロックで開催 各60人程度

(2) ブロック老連で行うニュースポーツ交流の集いへの支援

事業活動基金を活用し、各ブロック単位で行う隣接市町村老連会員との交流と健康づくりを目的としたスポーツ事業への助成を行う。

(3) 健康チャレンジフェアかながわへの参加

健やかで、心豊かな暮らしの実現と健康寿命の延伸を目指し、食生活・運動などの健康増進の取り組みを推進するため、健康づくり実践活動の普及・啓発を目的に開催される「健康チャレンジフェアかながわ」実行委員会に参画します。

(4) 高齢者社会参画・生きがいづくり支援事業(県委託事業)

地域に密着した組織として、健康づくり活動、生きがい活動、友愛活動等に取り組む老人クラブ活動と連携・協働により、健康寿命日本一に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくりによる介護予防を推進します。

ーゆめクラブ大学ー

老人クラブ会員以外の人を含め、高齢者を対象として、県内6箇所です「ゆめクラブ大学」を開講し、健康体操等健康づくり、生きがいづくり等に係る講座を実施します。

ー地域支援事業担い手養成研修事業ー

老人クラブ会員以外の人を含め、高齢者が地域支援事業の担い手として活躍するために必要な知識やノウハウを習得し、社会参加の普及促進を図ります。令和3年度は新たに、高齢者がICT(情報通信技術)を活用して地域や仲間とのつながりを継続できるように支援するために、「新しい生活様式でつながる研修」を実施します。2ブロックで開催

(5) シニアフェスタ2021への協賛及び参加

かながわ福祉サービス振興会で開催する健康とスポーツの集い「かながわシニアスポーツフェスタ2021」に協賛するとともにクラブ会員の参加を呼びかけます。

2 『な』なかまを広げて仲良く生きる

(1) 友愛チーム活動事業の推進(県補助事業)

在宅等の高齢者仲間の生活や孤独感の解消等相互の支援活動をする友愛チームを編成し推進します。

449 チーム

(2) 友愛活動等支援事業の実施(県補助事業)

多くの高齢者が、地域社会の中で生きがいのある生活を送れるよう、会員以外の高齢者も含め、拡がりのあるクラブ活動の展開を図ります。

31市町村老連

(3) 友愛チーム資質向上研修会の開催(県委託事業)

友愛チーム員及び関係者が集い、その活動の資質向上のため、ブロック単位に研修会を開催します。6ブロック(湘南ブロックは、2か所で開催)

(4) 地域活動支援事業(①②県委託事業)

市町村老連が行う次世代、他団体との交流活動事業及び老人クラブ開放・地域連携モデル事業、高齢者による交通安全、防災、防犯等地域の安全安心の普及啓発並びにパソコン活用事業への支援を行います。

(希望する老連は1事業を選択)

- ① 老人クラブ開放・地域連携モデル事業(@30千円×13)
- ② 地域の安全安心支援事業 (@30千円×6)
- ③ 情報機器活用支援事業 (@30千円×7)

(5) ゆめクラブ社会奉仕の日統一活動事業の実施(全老連との連携事業)

本事業の発案老連として、9月20日を中心とした美化活動・環境にやさしい活動への参加を各市町村老連に呼びかけます。

(6) 老人クラブ会員増強運動の推進

全国の会員増強活動の成功事例を参考にしながら、10月～3月の「老人クラブ加入促進月間」を中心に、更なる会員増強を目指します。

3 『が』学習・参加で豊かに生きる

(1) 情報

ア 広報紙『ゆめジャーナル神奈川』の発行

会員の日常生活やクラブ活動に役立つ健康・生きがい情報を提供します。(年2回 1月号、7月号)

イ 市町村老連実態調査の実施

市町村老連の組織状況及び活動状況、課題等について調査します。

(2) 学 習

ア 役員研修会の開催（県補助事業）

県老連役員・評議員・監事を対象に当面する課題について研修と協議を行います。（県老連主催、年2回 7月、12月）

イ ブロック別単位クラブリーダー・新任会長等研修会の開催（県補助事業）

県下6ブロック7か所において、単位老人クラブの新任会長等のリーダーを対象に、基本事項の習得に加え活動事例の研究や専門家の講演等を行い、老人クラブリーダーの資質の向上を目指します。（ブロック内老連が主管）

ウ 女性指導者研修会の開催（県補助事業）

会員の過半数を占める女性会員の中からリーダーの養成を図るための研修会を開催します。

日時：5月24日（予定）

会場：かながわ県民センター（予定）

エ 地域活動推進員会議研修会の開催（県補助事業）

市町村老連の運営及び事業を担当する男女各1名の活動推進員会議構成員を対象に、現場に即した当面の課題について研修を行います。

日時：8月3日（予定）

会場：未定

オ 市町村老連事務局長・担当者会議の開催（県委託事業）

県老連事務と密接に関わる、市町村老連及びブロック老連幹事の窓口である事務局長・担当者を対象に、情報交換や事務処理等に関する会議を行います。（県老連主催 年1回 3月）

カ 市町村老連の指導育成・6ブロック老連連絡調整（県委託事業）

市町村及び6ブロック単位で行う様々な行事に対して、企画及び調整、情報提供などを行いながら事業の充実支援を行います。

キ 関東甲信越静ブロックリーダー研修会への参加

期 日 令和3年6月24日（木）～25日（金）

場 所 静岡県伊東市（川崎市老連）

ク 全老連主催研修会への参加

全老連が主催するセミナー（活動推進員等セミナー、高齢者の健康づくり・生活支援セミナー）に役職員、活動推進員等が参加し研鑽を図ります。

4 『わ』わくわくニコニコ楽しく生きる

(1) ゆめクラブ神奈川の基盤の強化

役員会の開催

会の運営及び事業執行のために役員会、委員会等を開催します。

- ・役員会 : 理事会、評議員会、監事会
- ・委員会 : 編集委員会、事業活動基金管理委員会等

(2) 県老連功労者のつどいの開催

単位クラブ、友愛チーム及び市町村老人クラブ連合会等において功労のあった方々に対してその功績を称え顕彰します。

月日：令和3年11月12日（金）

場所：ホテル「キャメロットジャパン」

(3) 賀詞交歓会の開催

ゆめクラブ会員や市町村リーダー、関係者等が一堂に会した交流会を行います。

月日：令和4年1月13日（水）（県社協は1/7の予定）

場所：ホテル「キャメロットジャパン」

(4) 各種催しへの参加

全国老人クラブ大会への参加

全国規模で行われる大会に参加し、同時に開催される活動交流部会において当面する老人クラブの課題に対しての事例発表、意見交換を行います。

月日：令和3年11月16日（火）～17日（水）

場所：香川県

5 関連機関・団体との連携強化

(1) 行政機関との連携・協働

国・県等に対して、高齢者福祉及び老人クラブ活動事業の充実を目指し、全老連等と呼応しながら運動を展開します。また、老人クラブの健康と生きがいづくりを促進するため、神奈川県等行政機関と連携・協働を図ります。

(2) 高齢者健康・福祉・文化団体・企業等との連携

かながわ福祉サービス振興会等様々な高齢者の活動グループと連携を図り、老人クラブ活動の活性化を図ります。

6 新規事業

- (1) **ねんりんピックかながわ2022**
地域文化伝承館の準備作業
岐阜県 令和3年10月30(土)~11月1日(月)(視察、大会旗引継)

- (2) **関東ブロック代表者会議**
10月21(木)~22日(金)箱根を予定

- (3) **県老連60周年記念事業**
事業活動基金を活用して、これまでの老人クラブ活動の軌跡を記録し今後の展望を示す一助とすることを目的として、60周年記念誌を作成する。

- (4) **事務所移転**
神奈川県社会福祉センター 5F(横浜市神奈川区反町3丁目17番2)
移転時期 7月26日(月)~30日(金)の間(予定)

令和3年度

収支予算書

ゆめクラブ神奈川・マスコットキャラクター



ゆめクラブ神奈川
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

収支予算書(正味財産増減計算ベース)

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益事業費	その他事業費	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運益	25,000	0	0	25,000
基本財産受取利息	25,000	0	0	25,000
特定資産運用益	1,000	0	0	1,000
特定資産受取利息	1,000	0	0	1,000
受取分担金	3,986,000	0	3,986,000	7,972,000
受取分担金	3,986,000	0	3,986,000	7,972,000
事業収益	1,470,000	650,000	0	2,120,000
機関紙等収益	480,000	0	0	480,000
各種行事参加収益	990,000	650,000	0	1,640,000
受取補助金	19,870,000	0	0	19,870,000
受取地方公共団体補助金	19,770,000	0	0	19,770,000
受取民間補助金	100,000	0	0	100,000
受取委託費	6,487,000	0	0	6,487,000
受取地方公共団体委託費	6,487,000	0	0	6,487,000
受取寄付金	850,000	100,000	10,000	960,000
受取寄付金	150,000	100,000	10,000	260,000
受取県共募金寄付金	150,000	0	0	150,000
受取事業活動基金	450,000	0	0	450,000
受取賛助会費	100,000	0	0	100,000
雑収益	351,000	60,000	0	411,000
受取利息	1,000	0	0	1,000
福利協会退職年金	0	0	0	0
雑収益	350,000	60,000	0	410,000
経常収益計 ①	33,040,000	810,000	3,996,000	37,846,000
(2)経常費用				
事業費	37,405,000	1,213,000	0	38,618,000
給料手当	8,534,000	333,000	0	8,867,000
臨時雇賃金	1,730,000	0	0	1,730,000
賞与引当金繰入	663,000	27,000	0	690,000
退職給付費用	428,000	22,000	0	450,000
法定福利費	1,495,000	59,000	0	1,554,000
共済掛金	133,000	6,000	0	139,000
福利厚生費	94,000	4,000	0	98,000
会議費	332,000	0	0	332,000
旅費交通費	2,478,000	0	0	2,478,000
通信運搬費	691,000	0	0	691,000
減価償却費	0	0	0	0
消耗什器費品費	1,000	0	0	1,000
消耗品費	1,505,000	22,000	0	1,527,000
印刷製本費	1,992,000	0	0	1,992,000
新聞・図書費	5,000	0	0	5,000
修繕維持費	267,000	0	0	267,000
賃借料	2,231,000	717,000	0	2,948,000
保険料	0	0	0	0
諸謝金	202,000	22,000	0	224,000
支払手数料	113,000	1,000	0	114,000
租税公課	11,000			11,000
支払負担金	88,000	0	0	88,000
支払助成金	13,460,000	0	0	13,460,000
委託費	0	0	0	0
支払利息	947,000	0	0	947,000
雑費	5,000	0	0	5,000

(単位:円)

科 目	公益事業費	その他事業費	法人会計	合 計
管 理 費	0	0	5,433,000	5,433,000
給料手当	0	0	2,013,000	2,013,000
賞与引当金繰入	0	0	154,000	154,000
退職給付費用	0	0	63,000	63,000
法定福利費	0	0	353,000	353,000
共済掛金	0	0	30,000	30,000
福利厚生費	0	0	22,000	22,000
会 議 費	0	0	119,000	119,000
旅費交通費	0	0	342,000	342,000
役員費	0	0	5,000	5,000
通信運搬費	0	0	432,000	432,000
減価償却費	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	360,000	360,000
消耗品費	0	0	35,000	35,000
印刷製本費	0	0	21,000	21,000
新聞・図書費	0	0	2,000	2,000
修繕維持費	0	0	68,000	68,000
賃借料	0	0	277,000	277,000
支払手数料	0	0	535,000	535,000
租税公課	0	0	2,000	2,000
支払負担金	0	0	570,000	570,000
支払利息	0	0	0	0
雑 費	0	0	30,000	30,000
経常費用計 ②	37,405,000	1,213,000	5,433,000	44,051,000
当期経常増減額 ①-②=③	△ 4,365,000	△ 403,000	△ 1,437,000	△ 6,205,000
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計 ④	0	0	0	0
(2)経常外費用				
経常外費用計 ⑤	0	0	0	0
当期経常外増減額 ④-⑤=⑥	0	0	0	0
当期一般財産増減額 ③+⑥=⑦	△ 4,365,000	△ 403,000	△ 1,437,000	△ 6,205,000
一般正味財産期首残高 ⑧	36,352,033	112,218	2,286,310	38,750,561
一般正味財産期末残高 ⑦+⑧=⑨	31,987,033	△ 290,782	849,310	32,545,561
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額 ⑩	0	0	0	0
指定正味財産期首残高 ⑪	1,000,000		0	1,000,000
指定正味財産期末残高 ⑩+⑪=⑫	1,000,000		0	1,000,000
III 正味財産期末残 ⑨+⑫	32,987,033	△ 290,782	849,310	33,545,561

資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

当期中における借入による資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

当期中における設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。